

人間性・国際性豊かな“世界への懸け橋”となるリーダーへ

海外異文化研修プログラム

他者とともにあって他者に奉仕し、世界への架け橋となるリーダーとなる。これは人々の救いを指してスペインから1549年に来日し、日本文化に深い敬意を示しながらキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルの時代から一貫して変わらぬイエズス会学校の教育方針です。

本校には、他のどの学校にもないグローバルネットワークがあります。私たちの経営母体であるイエズス会には2万人のイエズス会員があり、6大陸112の国々で働き、477校の中等教育学校と170校の大学を運営しています。本校はそのグローバルネットワークを通して、次のような異文化研修プログラムを実施しています。

海外語学研修(中3)



海外語学研修では、語学力はもちろんのこと、グローバルな世界観や国際感覚を磨き、国際的なコミュニケーションのとれる生きた英語を実際に使いながら身につけていきます。その国の生活や文化を肌で感じながら習得することができるのも大きな特徴です。

ISLFアジア太平洋イエズス会姉妹校リーダーシップフォーラム

“Ignatian Student Leadership Forum-Shaping Leaders in Asia-Pacific”

ISLFはアジア・太平洋地域のイエズス会学校の生徒が集い、共同生活をしながらイグナチオ的リーダーシップについて学び、実際に体験するプログラムです。また、その体験を振り返り、分かち合うことによって、体験したことに意味を見だし、深めていくことで、自分の人生の糧とすることができます。2018年8月に日本(神奈川県秦野)で開催されました。



Voice

海外語学研修体験談

魚市場周辺のスラム街

最初にスラム街を見たときに衝撃を受けました。日本に比べて整っていない道路、しっかりしているとは言えない、なにかあったら倒れそうな建物、笑顔で元気いっぱい私達に手を振ってくれた子の歯が見えると思えて削れていたり、自分が今まで正直あまり想像出来ないような光景が広がっていました。

そんな中でもスラムの方々はとても楽しそうに、幸せそうに優しく笑顔で私達に手を振ってくれました。そんな光景に私は野良犬や鶏が道端にいる衝撃を持ちつつも幸せな気持ちになりました。日本では、道を歩くだけで笑顔で手を振ってくれるようなところはめったにありません。しかし、このような環境の場所もめったにありません。それがお互いの国、文化のいいところなのかなと思いました。魚市場に行くと私は、今の状況に感謝して暮らしていきたいと思いました。

コミュニケーション

グループレッスンでは、同級生と一緒に楽しく授業をすることができました。自分で一から文章を考えて、発表しました。マンツーマンレッスンでは、全く日本語が通じない現地の先生と授業をすることができました。全く通じないので、困ったりしたけれど、現地の先生が優しく丁寧に授業をして下さったおかげで、英語が少し好きになりました。コミュニケーションを取るうえで、まずは単語でもいいからとにかく恥ずかしがらずに伝えることが大切だと感じ、実際に単語だけでも言いたいことが伝わった時は、とても嬉しかったです。また、現地学校の交流で、生徒たちは単語だけでなく、きちんと文章で英語を話していたので、私もいつかきちんと文章で話せるようになりたいです。

※一部編集しています。

カンボジア スタディツアー

20年にわたる内戦によって荒れ果てたカンボジアは、先進各国の支援もあり社会状況はかなり整備されてきています。しかし、発展に伴い貧富の差は広がり、貧しい家庭は今も職が無く、教育も受けられない厳しい生活を強いられています。こうした困難な状況に置かれている人々に寄り添う活動の現場に立ち、with Others(他者と共に)の実践を学びます。



大学で活躍する先輩たち



人間として成長する 学校生活

深堀 優さん

(74期生)

東京大学文科三類へ進学

上智福岡での学生生活を通して人間として大きく成長したと感じています。例えば、上智福岡の特色であるSFOや宗教といった授業、ポートフォリオの時間には今の自分と向き合い他者のために自分にできることは何かを熟考する機会が多く得られました。また文化祭、体育祭といった学校行事や部活動では、一つの目標に向かって全体を引っ張っていくという貴重な経験をすることができました。さらに、英語や国語といった普段の授業も、受験のためだけでなく生徒が人間としての深い学びを得るために設計されているものが多く、大学生になった今でも大事にできる考え方を身につけることができました。

これから上智福岡生となるみなさんには、学校での六年間の生活を通じて、知識やスキルにとどまらず、多くの経験に裏付けられた自分なりの価値観を持った教養人、リーダーへと成長されることを願っています。

(2024年4月 寄稿)



六年間を通じた 学び

佐々木 理乃さん

(74期生)

佐賀大学
医学部医学科へ進学

上智福岡は中学からの入学のための、中高六年間を通して同級生や先生との仲を深めることができます。また、文化祭や体育祭、部活動の一部は中高合同で行われるため、さまざまな学年の先輩後輩とも交流を持つ機会が多くありました。そして、上智福岡の特徴的な点として、SFOや思索の時間などが挙げられます。そういった時間の中で私は自分の将来の夢を見つけ、人として成長できるような学びを得ることができたと感じます。特に思索の時間に関しては、短い時間でも毎日心を落ち着けて自分自身を振り返るという習慣を持てたことは良かったと改めて思います。

これから上智福岡に入学する皆さんも、六年間という長いようであっという間な時間の中で、友人と切磋琢磨しながら、受験勉強だけではない、かけがえのない学びを得て将来の夢に向かって進んでいってほしいです。

(2024年4月 寄稿)

身近な所に未知の世界、他者の存在を知る。

私たちにとって他者は、海外に限ったことではありません。国内においても、私たちの知らない世界や、気づかずに過ごしてしまっていることが各々あるのです。そうした部分を知り、体感するためのプログラムです。

困っている人、悩みを抱えている人々の側に寄り添い、心をつなぐ体験を通して、他者の心の痛みのわかる人を育てます。

ボランティア報告

■ 大名町教会炊き出しボランティア(中2～高2)

毎年冬の時期に天神の大名町教会で行われる炊き出しボランティアに有志の生徒が参加しています。ホームレスの方々に準備したおにぎりやお味噌汁を配って、ささやかではありますが、寒い冬を越すための支援を行っています。

■ 釜ヶ崎ボランティア(高2)

大阪の釜ヶ崎での炊き出しボランティアや医療夜回りを通して、社会について考察をします。



■ 東ティモール支援プロジェクト(全学年)

上智福岡の設立母体イエズス会は、2002年に独立した南洋の小国・東ティモール(人口135万人)の独立戦争で荒廃した教育の復興の一助として2012年に聖イグナチオ学院中学校高等学校を設立しました。設立運営スタッフとして本校より教鞭とられていた浦善孝先生が派遣され、現在に至っています。生徒会や有志が中心となり募金活動をし、貧しい家庭の生徒のために奨学金を送っています。



海外からの留学生や訪問交流生を積極的に受け入れることを通して、友好精神やおもてなしの心を学んでいきます。



AFS生受け入れ、姉妹校生受け入れ・交流(東ティモール、聖イグナチオ学院生女子2名、ネパール、ザビエル中男子2名女子3名ホームステイ、フィリピン、アテネオ・ダバオ高生20名、アテネオ・デ・カガヤン高生20名、台湾、聖アロイジオ高生25名)

(2019年)

コンテスト Contests

校内暗唱・スピーチコンテストをはじめ、外部の様々なコンテストに積極的に参加し、発信力を育ててゆきます。



校内暗唱・スピーチコンテスト、福岡市中学生英語スピーチコンテスト、福岡県高校英語スピーチコンテスト、福岡県高校英語ディベート大会、上智大学ジョン・ニッセル杯、国際ユース作文コンテスト、毎日新聞青少年読書感想文全国コンクール、広島修道大学作文コンテスト、JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト、読売新聞全国小・中学校作文コンクール、化学グランプリ、全国物理コンテスト、物理チャレンジ、日本生物オリンピック、生徒生物研究発表大会など

社会で活躍する先輩たち



向上心を大切に、自由に夢みよう。

岸川 博信さん
(63期生)

九州大学医学部医学科卒業
東京で研修医として勤務

泰星(現上智福岡)を卒業後、九州大学医学部に進学し、その後医師となりました。現在は東京の大学病院で研修医として働いています。

中高ではハンドボール部に所属し、県選抜選手に選ばれ、九州大会・全国大会を経験しました。勉強でもスポーツでも向上心を持って充実した6年間を過ごせたのは、自由な校風で個性を育てる環境だったからだと思います。

医学部以外にも外国語学部や都市工学部、農学部などさまざまな道を夢みましたが、最終的に医療の道で人のために働くことを志しました。進路に迷った時も私のことをよく知る友達や先生方が話を聞いて下さり大変励まされました。

学校の教えである、他者のために生きるFor Othersの精神を6年間を通して学びました。今でもどのように人のためになれるか、自分の貢献できることを探し続けています。

皆さんも学生生活でたくさん刺激を受け、たくさん夢を持ち、自由に自分のなりたい姿を思い浮かべてみてください。困りごとや迷うことがあれば友達や家族に聞いて応援してもらいましょう。楽しい事には全力で臨み、向上心も努力も大切に素直な日々を過ごして下さい。

(2024年4月 寄稿)



夢は叶う!

殿村 早瑛さん
(69期生)

慶應義塾大学法学部政治学科卒業
株式会社電通九州に就職
メディア局に配属

上智福岡を卒業後、慶應義塾大学に進学し、その後電通九州に就職しました。現在はメディア部に配属され、広告代理店とテレビ局の橋渡しのような役割を担っており、忙しくも刺激の多い日々を送っています。

私は中学生の頃から慶應に入り、広告代理店に就職することを目標にしてきました。わからないことをそのままにできない性格の私は、先生方を質問攻めにしてしまうことも多かったですが、納得できるまで熱心に向き合ってくれるのが上智福岡の先生方でした。

充実した楽しすぎる学生生活を送りながらも夢を追いかけ続けることができたのは、自分の努力だけではなく、常に高めあえる仲間と、生徒の意志を尊重し夢のサポートをしてくださった先生方のおかげだと思います。

最高の環境は準備されています。みなさんも上智福岡で、ぜひ自分の夢を叶えてください!

(2023年4月 寄稿)

For Others, With Others



本校では授業や各行事の始まりと終わりに、立腰黙想を励行し、気持ちの切り替えを行っています。立腰黙想本来の意義は、「精神の安定」と「己の自覚」にあります。

「立腰」は、その漢字から分かるように「腰骨を立てる」ことであり、人間の正しい姿勢を保つために必要なことです。本来あるべき姿勢に戻れると、集中力や持続力がつき、心が安定し心身ともに落ち着き、やる気が湧いてくるうえに、内臓が圧迫されることがなくなり健康になります。

正しい立腰黙想の姿勢で目を閉じ、静かに自分の内面に入り込んでいきます。そして神様と対話し、自己を見つめる、これが「黙想」という行為です。立腰の時に、日常では感じられない体の様子(例えば息をする時に感じる感覚など)を観察する練習をすると、どんなに喧噪の中にあっても自分自身を客観的に見つめることが出来るようになります。聖書に『目を覚ましていなさい』という言葉があります。立腰黙想で体や心の状態を『理解』することは、この『目を覚ます(自覚)』ことでもあるのです。

私たちの毎日は多忙を極め、頭の中で多くのことを片付け、常に精神的、肉体的疲労感に苛まれています。立腰黙想はそうした私たちの心と頭を落ち着けるものです。

多忙な中高の時期に「心と頭と体」をコントロールする立腰黙想は、思慮深い大人になるための第一歩なのです。



思索(しさく)の時間

昼休み後の15分間は「思索」の時間。充実した昼休みを過ごした後、気持ちを新たに午後の授業に臨むための静かなひとときを意識的に過ごす時間です。聖書の言葉や社会的なテーマを聞きながら、これまでの行動を振り返り、思索し、心を整理していきます。

学校日課表

(月・火・金)

HR	8:25 ~ 8:35
1校時	8:35 ~ 9:25
2校時	9:35 ~ 10:25
3校時	10:35 ~ 11:25
4校時	11:35 ~ 12:25
昼休み	12:25 ~ 13:10
放送集会(月)	13:10 ~ 13:25
思索の時間(火・金)	
5校時	13:30 ~ 14:20
6校時	14:30 ~ 15:20
HR 清掃	15:20 ~ 15:45
生徒完全下校	17:30

(水・木)

HR	8:25 ~ 8:35
1校時	8:35 ~ 9:25
2校時	9:35 ~ 10:25
3校時	10:35 ~ 11:25
4校時	11:35 ~ 12:25
昼休み	12:25 ~ 13:10
5校時	13:10 ~ 14:00
6校時	14:10 ~ 15:00
7校時	15:10 ~ 16:00
HR 清掃	16:00 ~ 16:25
生徒完全下校	17:30

(土)

HR	8:25 ~ 8:35
1校時	8:35 ~ 9:25
2校時	9:35 ~ 10:25
3校時	10:35 ~ 11:25
4校時	11:35 ~ 12:25
HR 清掃	12:25 ~ 12:50
生徒完全下校	16:00

※土曜日は通常授業ではなく、様々なプログラムを実施しています。

※月曜日の完全下校は17:00です。



上智福岡の1日はすべてが黙想に始まり黙想に終わります。目を閉じ、心静かに次の行動を考えます。



中学までは教室でお弁当。売店前ではパンの販売があります。カフェテリアの利用は高校から(中学生は土曜のみ使用可)。



中学 放課後指導

高校 放課後特別講座

カリキュラムと連動した様々な学校行事を行っています。

<p>[中学1~3年]</p> <h2>遠足</h2> <p>新学期、新しいクラスになって最初の学校行事。友だちとの親睦を深めます。</p> 	<p>[中学2年]</p> <h2>サマーキャンプ</h2> <p>仲間との共同生活を通して、クラスや学年の結束を図ります。</p> 	<p>[中学1年~高校2年]</p> <h2>キャリアデイ</h2> <p>本校では後援会の協力を得て、生徒の保護者が教壇に立ち出前授業を行います。仕事のこと、社会人としてのアドバイスなど色々な話が聞けます。</p> 	<p>[全学年]</p> <h2>クリスマス式典</h2> <p>キリストの誕生を祝うと共に、喜びを分かち合うべき他者へと心を寄せる。本当のクリスマスの心を考える日です。</p> 
--	--	--	---

1 学期			2 学期			3 学期					
4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
											
<ul style="list-style-type: none"> ● 中学入学式 ● 中1オリエンテーション合宿 ● 遠足 			<ul style="list-style-type: none"> ● サマーキャンプ ● オープンスクール 			<ul style="list-style-type: none"> ● キャリアデイ ● 中間考査 ● 学年末考査(高3のみ) 			<ul style="list-style-type: none"> ● クリスマス式典 ● 予餞会 ● 学年末考査 ● 高3卒業ミサ 		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 中間考査(高3のみ) ● 体育祭 ● 期末考査 			<ul style="list-style-type: none"> ○ カンボジアスタディツアー ● 上智大学 サマー・ティーチング・プログラム ○ アジア太平洋イエズス会 姉妹校リーダーシップフォーラム 			<ul style="list-style-type: none"> ● 文化祭 ○ 高2修学旅行 ● 創立記念式典 ● 期末考査 ● 中3海外語学研修 			<ul style="list-style-type: none"> ● 中学入試 ● 高校卒業式 ● 中学修了式 		

● 中学校行事 ○ 高等学校行事 ※ 諸事情により行事時期が変更になる場合があります。

[高校2年]

修学旅行

グローバル社会である現代だからこそ、自国のアイデンティティを再認識し、深めていくことを目的にして関西を訪れます。



[全学年]

体育祭

日頃鍛えた力と技、そして楽しいパフォーマンスで盛り上がるスポーツイベントです。



[全学年]

文化祭

年に一度のカルチャーフェスティバル。文化の香り漂う上智福岡の秋祭りです。



[全学年]

予餞会

本校で6年間を過ごし卒業してゆく高校3年生、在校生が心を込めて餞けを贈ります。





クラブ活動は、
運動部から文化部まで
自分に合った部活を
選べます。



[運動部]



硬式テニス部



剣道部



バドミントン部



卓球部



柔道部



ハンドボール部



サッカー部



軟式野球部

※中学のみ同一チーム男女混合



バスケットボール部

Club Activities

クラブ活動は週3回となっており、集中して効率よく行われ
日々の学習との両立が可能となっています。

[文化部]



写真部



ESS部



吹奏楽部



物理部



生物・化学部



クラフト部



茶道部



将棋部

● ……男子
● ……女子
● …男女混合



Our Campus



1学年約160名と少人数だからこそできる、一人一人にあった進路選択を目指しています。

過去3年間の大学入試合格状況

◆国立大学

大学名	24年度	23年度	22年度
東京大学		1	1
九州大学	3	9	6
一橋大学		1	
大阪大学		1	
お茶の水女子大学		1	1
横浜国立大学	1		1
神戸大学			1
北見工業大学	1		
北海道教育大学		1	
秋田大学			1
筑波大学	1	1	
東京外国語大学	1		
東京学芸大学		1	
信州大学			1
奈良女子大学		1	
岡山大学			1
山口大学	1	1	
愛媛大学		1	
九州工業大学	2	4	4
福岡教育大学	3		1
佐賀大学	8	3	4
大分大学		1	2
長崎大学	2	1	4
熊本大学	1		
宮崎大学		1	1
琉球大学	2		
合計	26	30	30

()内は現役数 (25) (23) (18)

◆主要私立大学

大学名	24年度	23年度	22年度
上智大学	28	26	24
早稲田大学	1	5	1
慶應義塾大学	2	3	1
明治大学	2	6	4
法政大学	4	1	2
中央大学	3	6	5
青山学院大学	1	4	2
立教大学	3	5	2
東京理科大学	2	11	3
国際基督教大学		2	
芝浦工業大学	1	9	1
学習院大学			1
日本大学	4	1	1
東洋大学	6	2	5
駒澤大学	3	1	2
国士舘大学		1	1
桜美林大学	2	1	1
成蹊大学	2	1	3
専修大学	3	1	1
帝京大学	2	3	2
順天堂大学	3		1
千葉工業大学	2	5	1
東京農業大学	3	2	1
明治学院大学	2	2	1
東京薬科大学	3		
武蔵野美術大学	2		
日本歯科大学		1	
麻布大学		1	1
東海大学	1	1	3

◆医学科(掲載合格者の内数)

大学名	22~24年度
佐賀大学	2
大分大学	1
琉球大学	1
国際医療福祉大学	1
獨協医科大学	1
金沢医科大学	3
愛知医科大学	1
近畿大学	1
川崎医科大学	2
産業医科大学	1
福岡大学	6
久留米大学	7
合計	27

大学名	24年度	23年度	22年度
国際医療福祉大学	2	3	3
金沢工業大学	1	4	
聖心女子大学		2	1
南山大学			1
名古屋外国語大学			4
同志社大学	7	8	5
立命館大学	15	11	7
関西学院大学	5	11	6
関西大学	1	4	1
関西外国語大学	6		4
神戸学院大学	2	1	
京都産業大学	3		3
京都外国語大学			3
龍谷大学		5	1
近畿大学	16	7	41
岡山理科大学		3	1
西南学院大学	12	19	22
福岡大学	37	46	54
久留米大学		7	2
福岡歯科大学	2	2	1
九州産業大学	3	14	5
九州女子大学		2	2
福岡工業大学	13	4	5
筑紫学園大学	4	1	
中村学園大学	3	5	2
福岡女学院大学	5	5	5
久留米工業大学	2	2	
崇城大学	4	3	3
立命館アジア太平洋大学	3	1	1
その他の大学	30	60	32
合計	261	331	285

()内は現役数 (227) (250) (232)

◆公立大学・文科省所管外大学校

大学名	24年度	23年度	22年度
福島県立医科大学			1
都留文科大学		1	
名古屋市立大学		1	
神戸市外国語大学	1		
広島市立大学	1		
山口東京理科大学	1		2
高知工科大学	1		
北九州市立大学	1		3
九州歯科大学			1
水産大学校	1		
防衛大学校	3	6	5
合計	9	8	12

()内は現役数 (8) (8) (10)



上智大学特別推薦について

上智大学の特別推薦については、志願者が外国語検定試験等の資格要件を満たしているだけでなく、志望する学部学科で何を学びたいかが明確になっていることが要求されます。そのため、志願者については、高校3年次の一学期から面接を重ね、学部学科と本人の適性ややってみようことのマッチングを徹底的に追求してまいります。

特別推薦枠は各学部学科ごとに1~2名です。総枠は16年度まで20名、17年度は30名で、18年度より40名となりました。

上智大学特別推薦者数

学部名	24年度	23年度	22年度
神学部			
文学部	5	3	6
総合人間科学部	5	5	3
法学部	3	3	4
経済学部	3	3	2
外国語学部	2	2	4
総合グローバル学部	1	2	2
国際教養学部	1	1	
理工学部	6	5	3
合計	26	24	24



大学入試における指定校推薦対象大学一覧

- ・明治大学
- ・中央大学
- ・立教大学
- ・立命館アジア太平洋大学
- ・成蹊大学
- ・西南学院大学
- ・福岡大学
- ・明治学院大学
- ・関西学院大学
- ・南山大学
- ・同志社大学
- ・東京理科大学
- ・青山学院大学
- ・芝浦工業大学
- ・近畿大学
- ・東京農業大学
- ・東京電機大学
- ・福岡工業大学
- ・東京都市大学
- ・福山大学
- ・東京薬科大学
- ・日本歯科大学
- ・福岡歯科大学
- ・エリザベト音楽大学

他多数

(データは2024年4月6日現在のものです)

入試情報

◆日程 入学試験日 2025年1月14日(火)
合格発表日 2025年1月16日(木)

◆募集人数(帰国来日児童入試を含む) 第1学年160名(男子80名、女子80名)

◆過去3年間の中学入試結果

一般入試									
入試年度	志願者数			受験者数			合格者数		
2022	886	男子	459	875	男子	452	494	男子	268
		女子	427		女子	423		女子	226
2023	900	男子	444	879	男子	429	515	男子	264
		女子	456		女子	450		女子	251
2024	905	男子	443	896	男子	437	497	男子	250
		女子	462		女子	459		女子	247

帰国来日児童入試									
入試年度	志願者数			受験者数			合格者数		
2022	6	男子	1	6	男子	1	2	男子	0
		女子	5		女子	5		女子	2
2023	12	男子	5	12	男子	5	6	男子	1
		女子	7		女子	7		女子	5
2024	11	男子	4	11	男子	4	3	男子	0
		女子	7		女子	7		女子	3

※理科・社会のかわりに英語の試験を課す。国・算・英の300点満点

◆採点結果(2024年度)

教科	配点	時間(分)	平均点	最高点
国語	100	60	64.9	91
算数	100	60	58.5	96
社会	50	40	34.4	49
理科	50	40	29.2	49
総合	300		186.9	

合格最高点	266
合格最低点	184

校納金 (1) 一時金

(2024年度)	入学申込金	60,000円	
	施設拡充費	200,000円	合計：260,000円

(2) 月額分

学段	授業料	教育充実費	後援会費	校友会費	※月額
中学	26,000円	10,000円	3,500円	400円	39,900円
高校	36,000円	0円	3,500円	400円	39,900円

(3) 年額分(中学1年時)

①オリエンテーション合宿費	約28,000円
②諸経費預かり金(各種入会金、教材費、行事参加費等)	約92,000円

(4) その他

①学用品、制服、体操服、靴、カバン、ICT端末等(いずれも学校指定)	約160,000円
②中学2・3年次に語学研修旅行積立金	月額15,000円(総額300,000円を予定)
③高校進学時には一時金として施設拡充費170,000円(予定額)が必要です。	

Basic style

濃紺のブレザーとグレーのパンツ&スカートは時代に左右されない
オーソドックスな落ち着きと美しさを備えています。



胸元のエンブレム
凛とした品格を感じさせる白銀色の校章。



校章ボタン
濃紺のブレザーに校章の刻印された金ボタンが映えます。



ストライプのネクタイ
エンジ色のストライプは高校生、緑色のストライプは中学生のネクタイです。



襟元のデザイン(夏服)
ボタン裏地にブルーのストライプの入ったオリジナルデザインの襟元。ワンポイントに紺青色のボタンがアクセントになっています。



ハイソックスのワンポイント
ハイソックスにはLV(Lux Veritatis)のマークが刺繍されています。



様々な制服のスタイルがあります。

制服について

「For Others, With Others(他者に奉仕する)」と「豊かな国際性」を謳う本校生の制服は、周囲を気遣う優しさと気品を備え、どこへ出ても恥ずかしくない風格と品位を感じさせるものでなければなりません。本校の制服としては、流行に左右されず、いつの時代にも高く評価されるものでありたいと考え、世界的に認知されたトラディショナルスタイルのブランドである「J. PRESS Campus Model」を採用いたしました。

T.P.O.に合わせて選べる SOPHIA FUKUOKA 制服アイテム



Q&A よくお寄せいただくご質問をまとめています。
不明な点や不安な点は学校までお問い合わせください。

Q1 入学前に英語に関して準備が必要ですか？

A 特に必要ありません。
6年間かけて4技能をバランスよく育てるプログラムにより、初歩からじっくりと指導していきます。

Q2 学習と部活の両立は可能ですか？

A 部活は週3日となっておりますので、部活がない日の放課後は学習に集中して取り組みます。

Q3 長期休暇中の補習授業は行っていますか？

A 中学生全員を対象とした補習は行っていません。高校生は全員対象の補習を行っています。

Q4 どのくらいの生徒が部活動に参加していますか？

A 部活動は任意参加ですが、8~9割の生徒が参加しています。

Q5 自転車通学は許可していますか？

A 安全面から、中学生には許可していません。高校生から許可しています。

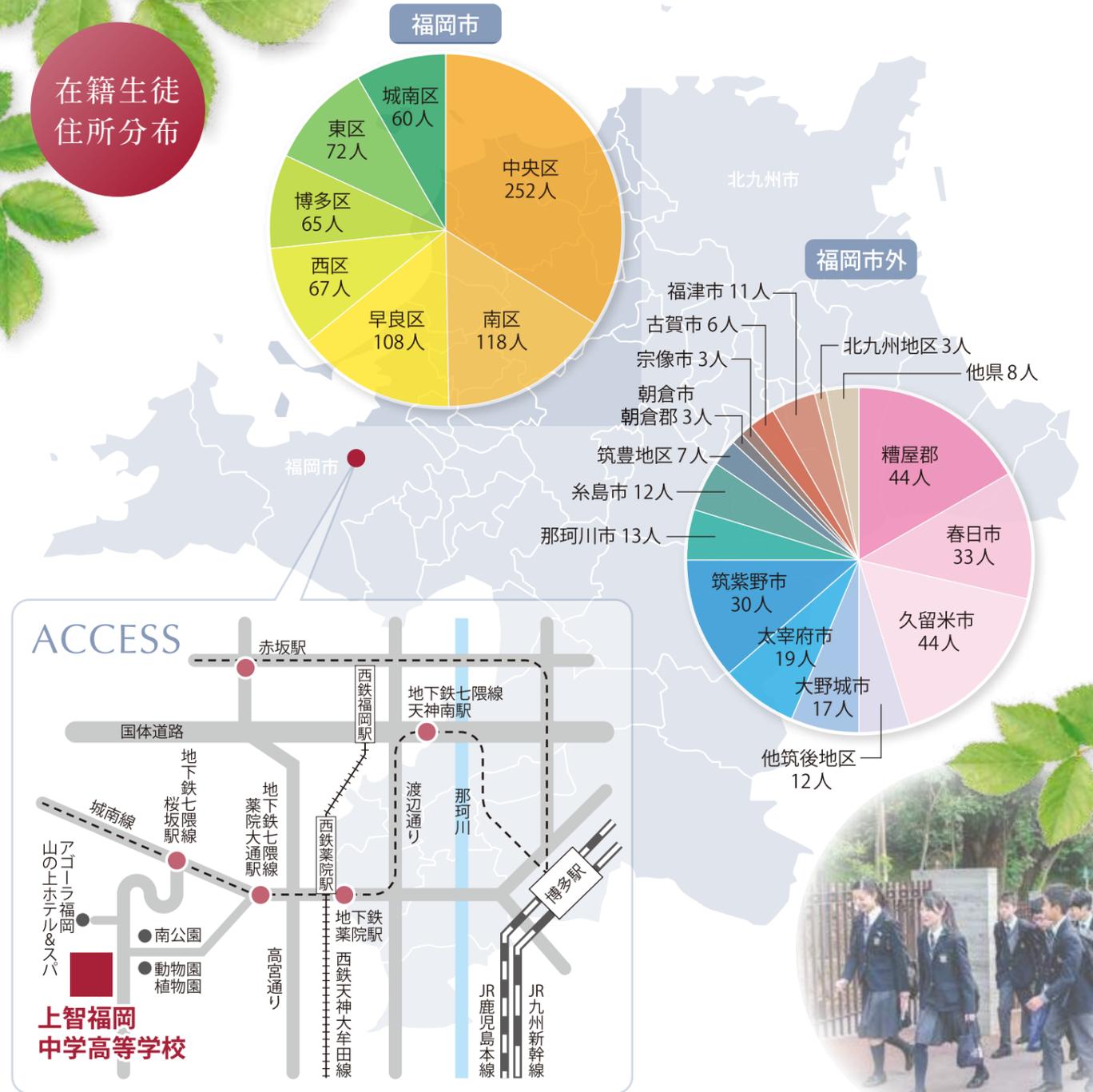
Q6 昼食はどうしていますか？

A 中学生は弁当を持参するか、食堂で弁当やパンを購入することもできます。
高校生から食堂を利用できます。

Q7 寮はありますか？

A 中学・高校とも寮はありません。原則自宅からの通学となります。

在籍生徒
住所分布



- 地下鉄**
- 博多駅からのご案内
【博多駅前】(博多口)58番・58-1番乗車→【上智福岡中高前】下車『所要時間 約20分』
 - 天神からのご案内
【天神福ビル前】56番・57番乗車→【上智福岡中高前】下車『所要時間 約15分』
- バス**
- 薬院駅からのご案内
【薬院駅】58番・58-1乗車→【上智福岡中高前】下車『所要時間 約10分』
- 西鉄バス 56・57・58番・58-1番
「上智福岡中高前」下車徒歩1分

オープンスクール 学校説明会	2024年 8月31日(土)
文化祭	2024年 10月19日(土)
入試説明会	2024年 11月2日(土)

学校法人上智学院
上智福岡中学高等学校
〒810-0032 福岡市中央区輝国1丁目10番10号
TEL.092-712-7181(代表)
FAX.092-716-5036
<https://www.sophia-fukuoka.ed.jp>

※中止・変更の場合もあります。詳細はHPをご覧ください。